

氏名 (ふりがな)	大坂 祐二 (おおさか ゆうじ)
所属・職位	保健福祉学部社会福祉学科・准教授
最終学歴	北海道大学大学院教育学研究科博士課程教育制度専攻単位取得退学
学位	修士 (教育学) (北海道大学大学院)
免許・資格	
連絡先	TEL:01654-2-4194(1306) FAX: 01654-3-3354 E-mail: osakaug@nayoro.ac.jpg (メールを送る際には.jpg を.jp に変更して下さい) URL: http://homepage2.nifty.com/y_osaka/ 研究室所在地: 新館3階

専門分野	社会教育論, 福祉教育論
主な担当科目	社会福祉学科: 生涯学習論, 社会福祉教育論, 福祉科教育法Ⅰ・Ⅱ 短期大学部児童学科: 地域ケア論
主な研究テーマ	1. 若者の地域活動、文化・スポーツ活動を通じた地域意識の形成 2. 青年団など地域青年活動と若者自立支援に関する研究
研究キーワード	地域青年活動, 青年団, 地域意識, 若者自立支援
主な著書・論文 (最近5年間)	1. 大坂祐二. 包括的な若者の自立支援と福祉教育の展開ー「子ども・若者の居場所」論にもふれて. 市立名寄短期大学紀要. 2005:38:45-51 2. 大坂祐二. 「地方から見た YOSAKOI ソーランと地域社会 (その1)». 立名寄短期大学道北地域研究所『地域と住民』. 2007:25:19-31 3. 大坂祐二. 市町村合併のなかの青年団ー北海道の事例から. 『The Seinen』2009年秋号, (財)日本青年館. 2009:2-8 4. 大坂祐二. 覚え書・礼文町船泊中学校「船中よさこい」の14年. 名寄市立大学道北地域研究所『地域と住民』. 2010:28:93-104
外部獲得資金 (最近5年間)	1. 平成20-22年度科学研究費補助金, 基盤研究A (日本学術振興会), 先進国周辺の地域再生と生涯教育計画モデルの構築, 研究分担者 2.
学会活動	1. 日本社会教育学会 会員 (1988年～現在) 2. 日本福祉教育ボランティア学習学会 会員 (2005年～現在)
社会貢献	<委員会など> 名寄市社会教育委員 (1998年～、2002年～07年度 副委員長、2008年度～現在 委員長) 名寄市社会福祉協議会評議員 (1998年～2006年) 札幌市青年施設の在り方検討懇談会委員 (2002年度) 名寄市総合計画策定審議会特別委員 (2006年度) 特定非営利活動法人名寄心と手をつなぐ育成会理事 (2007年～現在) 名寄市男女共同参画推進委員会委員長 (2008年～現在) <講演など> 上川北部地域人材開発センター ホームヘルパー2級養成講座講師 (2004年～現在) 道北社会福祉士会・社会福祉士受験応援講座「就労支援」担当 (2009年10月、名寄) FMなよろ「さんかくの窓」担当 (男女共同参画について) (2010年10月～12月、名寄)
受賞	名寄市平成22年度教育文化功労表彰

コメント	教育・学習や文化活動は、社会福祉とは違う分野のように見えますが、人々が生きる意欲を持ち、問題を自ら解決しようとする力をつけたり、立場を異にする人々が理解しあおうとする場面では、両者は密接に関連するものと考えています。
------	--